

2024年9月期第1四半期決算

MRI 三菱総合研究所

2024年2月5日

1 2024年9月期第1四半期決算

2 2024年9月期業績予想

3 トピックス

2024年9月期 第1四半期のまとめ

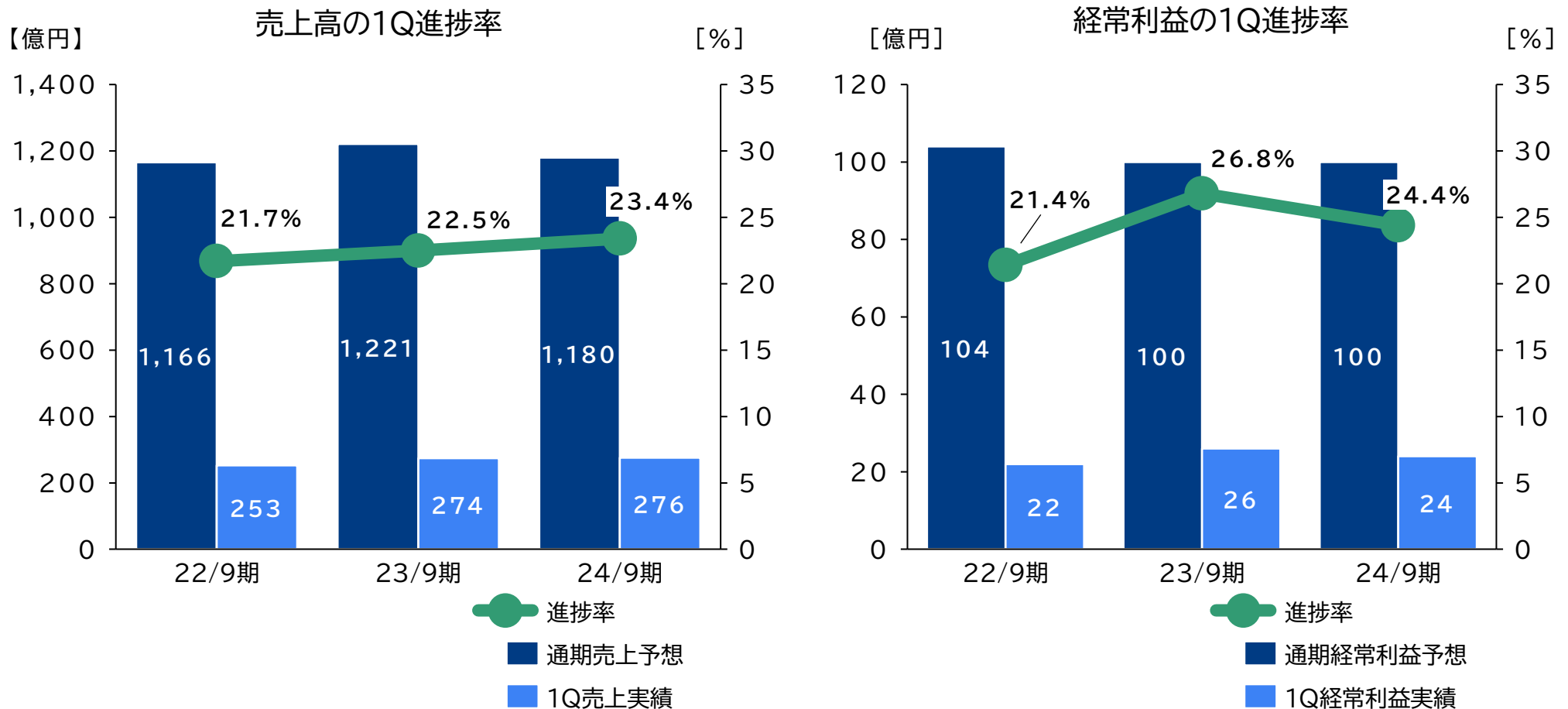
- 売上・経常利益とも進捗は例年並み(⇒P.4)
- ITS金融・カードの反動減等による減収も、TTC官公庁・一般産業増収で打ち返し

	実績	前同比
売上高	276.6億円	+2.0億円
	<ul style="list-style-type: none"> ● シンクタンク・コンサルティングサービス(TTC):官公庁、一般産業向けで増収 ● ITサービス(ITS):金融・カード分野の反動減や期ズレ等により減収 	
経常利益	24.3億円	△2.4億円
	<ul style="list-style-type: none"> ● TTC:システム強化等の費用増を増収効果・持分法収益で打ち返し ● ITS:売上減に伴う減益 	
純利益	11.7億円	△0.8億円
	<ul style="list-style-type: none"> ● 前年同期並み 	

(参考)1Q進捗率の推移

- 1Q進捗率は売上高23%、経常利益24%と例年並み

※22/9期より新収益認識基準(進行基準)適用



第1四半期連結決算 <前同比>

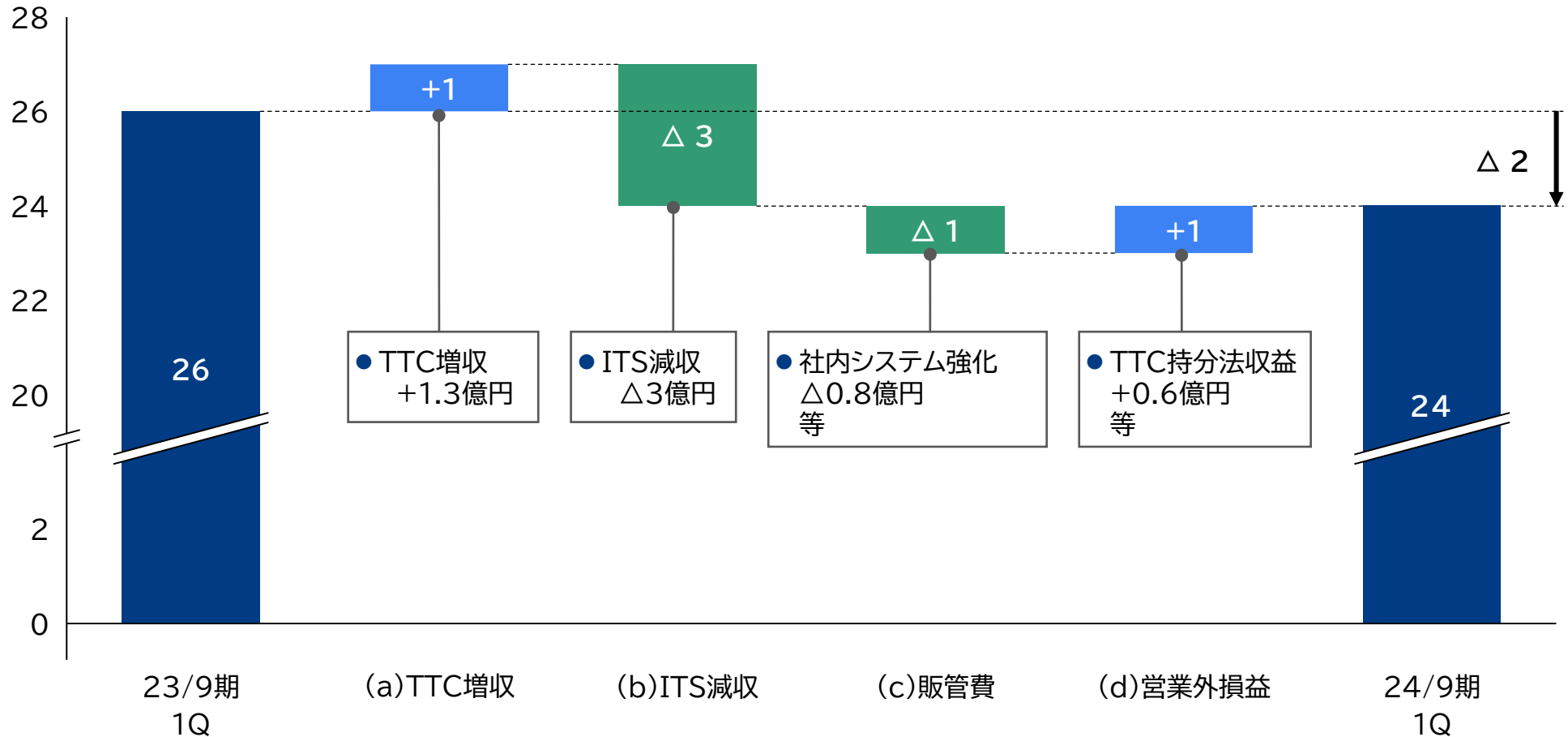
【百万円】

	2023年9月期 1Q(10月~12月)	2024年9月期 1Q(10月~12月)	前期比	
			増減額	増減率
売上高	27,459	27,668	+209	+0.8%
売上総利益	6,586	6,356	△229	△3.5%
売上総利益率	24.0%	23.0%	△1.0P	
販売費及び一般管理費	4,227	4,319	+91	+2.2%
営業利益	2,358	2,037	△321	△13.6%
営業利益率	8.6%	7.4%	△1.2P	
経常利益	2,677	2,437	△240	△9.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,261	1,178	△82	△6.5%

経常利益の変動要因 <前同比>

- TTC増収効果(a)の一方、ITS減収影響(b)
- 社内システム強化費用(計画通り)等の増分(c)に対し、
- TTC持分法収益(営業外収益)等(d)を加えた結果、前同比 $\Delta 2$ 億円

【億円】



シンクタンク・コンサルティングサービス(TTC)

【百万円】

	2023年9月期 1Q(10月~12月)	2024年9月期 1Q(10月~12月)	前同比	
			増減額	増減率
売上高	8,846	9,563	+717	+8.1%
営業利益	710	703	△7	△1.0%
営業利益率	8.0%	7.4%	△0.6P	
経常利益	938	995	+56	+6.0%
受注高	3,891	5,993	+2,101	+54.0%
受注残高	29,914	24,517	△5,396	△18.0%

主なポイント

- 官公庁向けアナログ規制改革や医療・介護関連実証案件、電力・運輸業向けシステム案件等の伸長
- 社内情報システム強化や人員増に伴う経費増を増収効果、持分法収益で打ち返し、経常増益
- 受注高は官公庁、一般産業向けが積み上がり、前同比+54.0%
- 受注残高△53億円は外部委託費等の減少(△70億)に起因、実質受注残は前同比+15億

ITサービス(ITS)

【百万円】

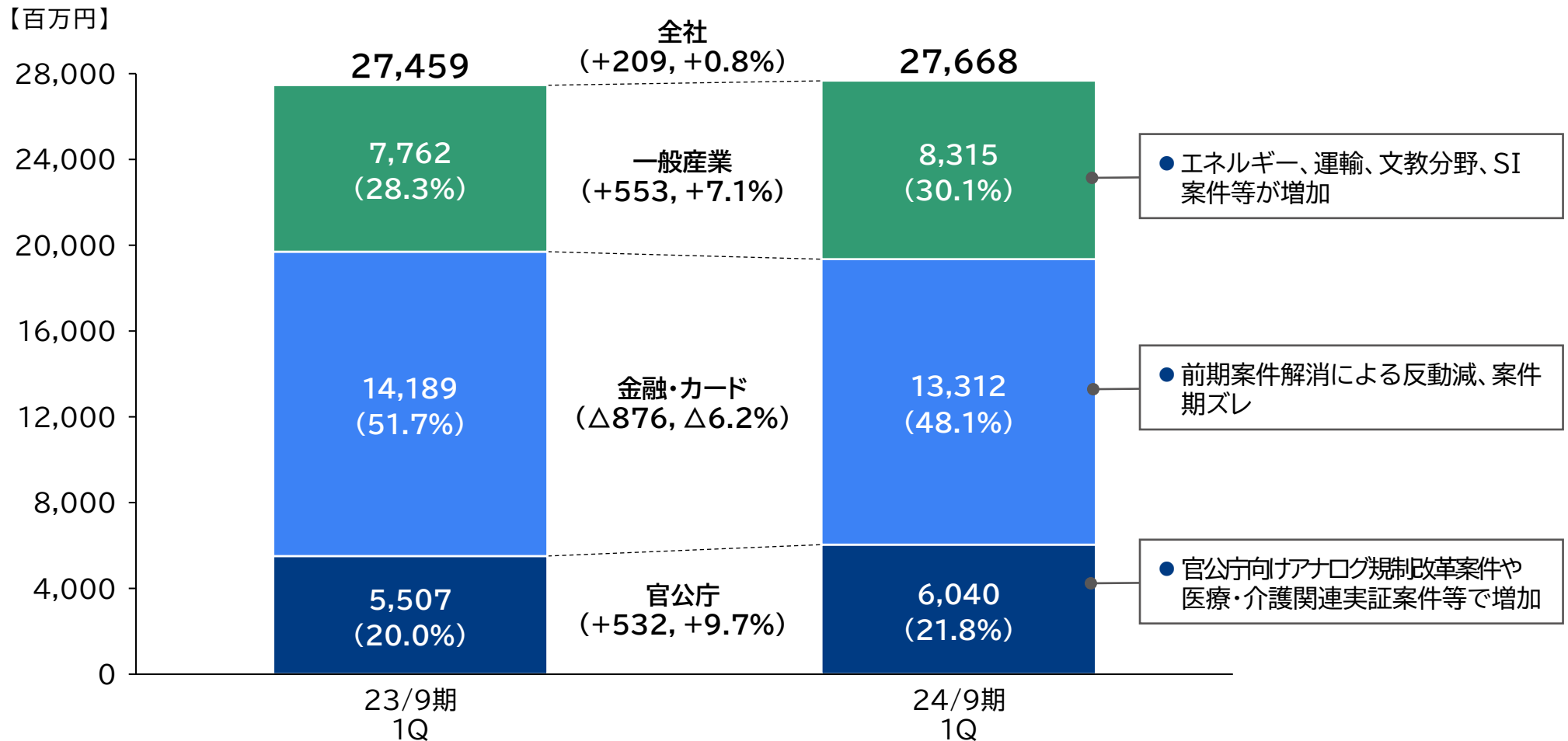
	2023年9月期 1Q(10月~12月)	2024年9月期 1Q(10月~12月)	前同比	
			増減額	増減率
売上高	18,613	18,105	△508	△2.7%
営業利益	1,643	1,329	△313	△19.1%
営業利益率	8.8%	7.3%	△1.5P	
経常利益	1,734	1,437	△296	△17.1%
受注高	16,708	16,959	+251	+1.5%
受注残高	45,240	46,080	+839	+1.9%

主なポイント

- 一般産業向けシステム更改案件等が伸長も、金融・カード向け減(案件反動減や期ズレ等)で減収
- 減収影響・利益率低下等に伴い減益
- 受注高、受注残高ともに金融・カードがけん引し、前同比増

顧客業種別売上高 <前同比>

- 「官公庁」(+9.7%)、「一般産業」(+7.1%)が伸長
- 「金融・カード」は前期案件解消に伴う反動減や期ズレ等により減少(△6.2%)



参考)セグメント別・顧客業種別売上高 <前同比>

【百万円】

		2023年9月期 1Q(10月~12月)	2024年9月期 1Q(10月~12月)	前同比	
				増減額	増減率
TTC	官公庁	5,305	5,846	+541	+10.2%
	金融・カード	840	621	△219	△26.1%
	一般産業	2,700	3,095	+395	+14.7%
	TTC 計	8,846	9,563	+717	+8.1%
ITS	官公庁	202	193	△8	△4.2%
	金融・カード	13,349	12,691	△657	△4.9%
	一般産業	5,062	5,219	+157	+3.1%
	ITS 計	18,613	18,105	△508	△2.7%
合計		27,459	27,668	+209	+0.8%

1 2024年9月期第1四半期決算

2 2024年9月期業績予想

3 トピックス

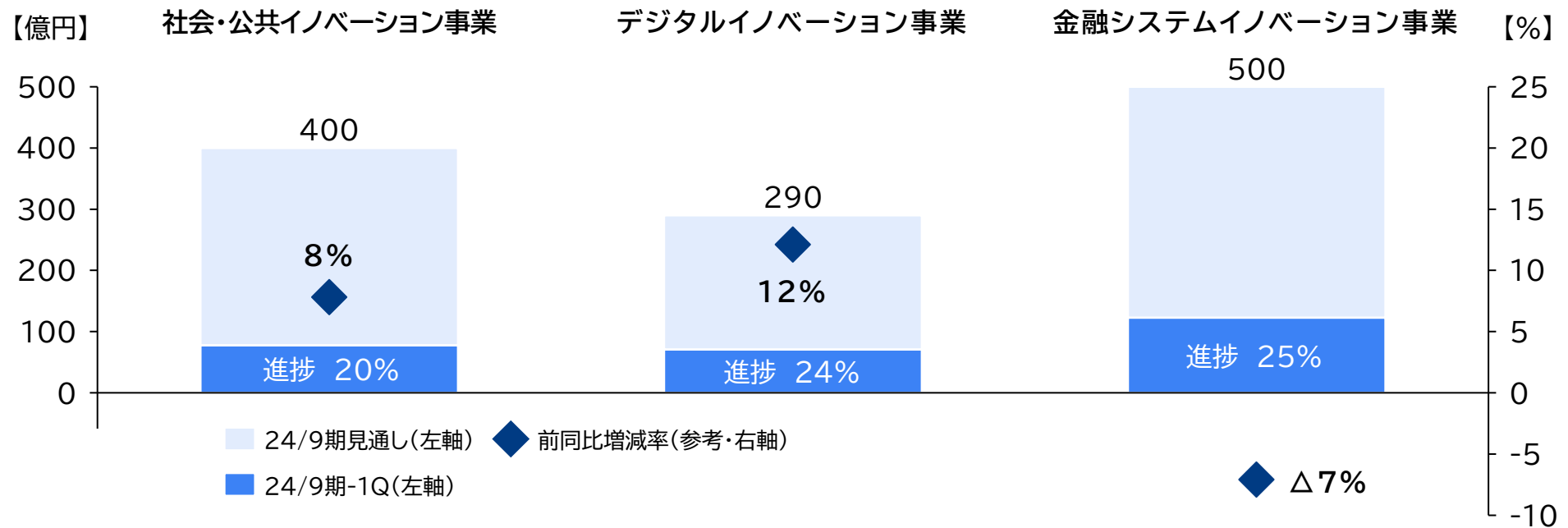
2024年9月期 連結業績予想 (期初予想から変更なし)

【百万円】

	2023年 9月期実績	2024年 9月期予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	122,126	118,000	△4,126	△3.4%
シンクタンク・ コンサルティングサービス	50,462	46,000	△4,462	△8.8%
ITサービス	71,663	72,000	+336	+0.5%
営業利益	8,688	8,400	△288	△3.3%
営業利益率	7.1%	7.1%	+0.0P	
経常利益	10,002	10,000	△2	△0.0%
シンクタンク・ コンサルティングサービス	4,428	5,400	+971	+21.9%
ITサービス	5,560	4,600	△960	△17.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	6,287	6,400	+112	+1.8%
1株当たり当期純利(円)	392.27	402.45	+10.18	

事業別の2024年9月期見通しと進捗

- 社会・公共、デジタル、金融システムの各イノベーション事業の1Q進捗は20～25%
- 成長目指すデジタルイノベーション事業の前同比増減率は+12%



主要事業	24/9期-1Q事業規模 (進捗率)	24/9期見通し
社会・公共イノベーション	80億 (20%)	400億
デジタルイノベーション	70億 (24%)	290億
金融システムイノベーション	120億 (25%)	500億

※社会・公共イノベーション事業とデジタルイノベーション事業には、一部連携して推進する事業を重複して記載

※計数はすべて概数

1 2024年9月期第1四半期決算

2 2024年9月期業績予想

3 トピックス

最近のリリース

日付	タイトル
【社会・公共イノベーション事業関連】	
2023.12.26	三菱総合研究所、クリーク・アンド・リバー社とプロフェッショナル人材の流動化に向けた実証を開始
2023.12.25	三菱総合研究所、New Space Intelligence社と事業連携
2023.12.25	New Ordinary、TXJ、三菱総研の三社が観光のコト消費拡大に向け連携開始
2023.12.21	経済産業省「カーボンプライシングと脱炭素投資の関係性調査」を受託
2023.12.18	三菱総合研究所と産総研グループ、デジタルツインに係る共同研究を開始
2023.11.20	三菱総合研究所、「未利用魚の新たな活用大作戦！」第2弾を実施
2023.11.16	三菱総合研究所とインパクトサークル、共同プロジェクトを発足

最近のリリース

日付	タイトル
【デジタルイノベーション事業関連】	
2023.11.21	<u>三菱総研DCSとスリーシェイクが連携し、簡単操作でデータ利活用を促進する「データユニファイドサービス」を提供開始</u>
【金融システムイノベーション事業関連】	
2023.12.8	<u>めがきフィナンシャルグループで「審査AIサービス」の実務適用開始</u>
2023.11.13	<u>三菱総合研究所、無担保ローンのコンソーシアムを組成</u>
2023.11.10	<u>三菱総合研究所、七十七銀行と審査AIサービスの正式導入に合意</u>

最近のリリース

日付	タイトル
【シンクタンク事業(提言・発信)】	
2024. 2. 5	三菱総合研究所、「MRI DEMO DAY 2024」を開催
2024. 1. 30	三菱総合研究所、非言語情報のデジタル化によるコミュニケーションの未来に関する研究成果を発表
2024.1.29	人的資本経営に意欲的な企業を表彰する 「第6回プラチナキャリア・アワード」を開催、1月29日から募集開始
2023.12.25	2025年大阪・関西万博 全国で認知度上昇、関心・来場意向は低下
2023.12.11	「ICF Business Acceleration Program2023」受賞者決定
2023.11.16	ポストコロナの世界・日本経済の展望(エコノミック・インサイト)

最近のリリース

日付	タイトル
グループ企業・ほか	
2024.1.26	<u>【MPX】リニューアブル・ジャパンが、MPXのETRMシステムを採用</u>
2024.1.16	<u>【JBS】「スマートスタート for Microsoft Azure Security」サービスをリリース</u>
2023.12.14	<u>【JBS】マイクロソフトが提供する AI アシスタントツール「Microsoft Copilot for Microsoft 365」を導入前にインタラクティブに体験できるワークショップをリリース</u>
2023.12.13	<u>【DCS】横浜市×横浜トリエンナーレ×三菱総研DCSが共同して取組 ロボットと一緒にアートに触れるワークショップ</u>
2023.11.20	<u>【JBS】auカブコム証券のハイブリッドワーク対応へ仮想デスクトップ展開を支援</u>

将来の見通しに関する注意事項

この資料は、将来の見通しに関する記述を含んでいます。予想値を含めこれら将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいた当社の判断によるものです。

こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、予測困難なリスクや不確実性を内包するものです。したがって、実際の業績等は、これら種々の要因によって見通しと異なる結果となることがあります。

当社は、将来の事象や新たな情報等を反映して、将来の見通しに関する記述を更新したり改訂したりする義務を負いません。

- 本資料に関するお問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所

グループ経営企画部 IR室

E-mail : ir-info@ml.mri.co.jp

URL : www.mri.co.jp/

未来を問い続け、変革を先駆ける

MRI 三菱総合研究所